

報 東 白 川

行 務 部 加 藤 郡 民 館
東 白 川 村 公 民 館
今 井 印 刷 所

明日への健康増進のために

みんな一諸にラジオ体操を

毎日の生活の中へ、適度な運動や体操をとり入れることは、自分の健康を守るためにも、また仕事の能率をあげるためにも、ぜひ必要なことです。毎日のはげしい労働は長い間に体の構造が固執化し、障害を生じます。一寸の心がけで簡単にでき、しかも労働で疲れた筋肉をほぐし、関節の機能をよめるために、毎朝ラジオ体操を行い、これからの活動期を健康に過しましょう。

本村では、昨年七月下旬より八月一ぱい夏の健康法の一環として「村民ラジオ体操の会」を二十数カ所で開催方法などについては、

夏の健康を守ろう

21日から運動を展開
県ではこの夏を健康で過すため、六月二十一日から七月二十日まで一カ月間「夏の健康を守る運動」を練りひろげることになったので、本村

明日とはいわず、いまから揃ってはじめよう。また、家庭や近所で手近かにできるバレーボールやバドミントンなどもおススメします。



村民全部が「健康診断」

結核追放へ八月中旬実施

国民病といわれ、死亡率が、新しく患者になる者の一番高かつた結核は、終戦後医療面の進展により著しく減少し、現在では第五位まで低下した。しかしその反面、特に健康診断の機会に新発生による思わぬ患者は依然減少し、染源となり易い一般住民でない現況である。この結核の現予防接種を実施することと策として、結核対策を強化拡充する。

も十万尾が放流されずでに瀬に溜り、本村では、今年八月月解禁に於いて十日余り早く解禁されるわけ。なほ、投網、タクリ、火ぶりなどの解禁は八月五日となつてゐる。

税務署だより

所得税の第一期分 予定納税始まる

所得税の第一期分予定納税は七月一日からです。六月下旬に税務署から皆さんの手もとに届けた予定納税基額に基いて七月三十一日までに納税をお願いいたします。

納付書は七月七日頃までにお届けします。また、今年になつて新たに事業を始めた人は、税務署から別に

(ア)(ユ)の(解)(禁)

7月19日

毎年釣天狗たちを築き、川アユの友釣り、七月十九日解禁と決つた。この白川本流や支流にはことし

-
-
-
-
-
-
-
-

実施期日 八月中旬
対象者 健康診断を終つた小中学校児童生徒事業所の従業員、公務員以外の一般住民全部

内容
◎小学校就学の始期に達しない者はツベルクリン注射とBCG接種
◎満十五才から満三十才までの者はツベルクリン、BCGとレントゲン写真撮影。
◎満三十才以上はレントゲン撮影。
尚レントゲン間接撮影は加茂保健所のレントゲン車を使用する。

(関税務署)

米の売渡予約完了

申込数量一、四八五俵

昨年度産米における政府・この予約量は、昨年度の売渡予約数量に対して、その実績からみても、決してむの一四五%にのぼる二、八七俵という驚異的な実績をあげている本村では、こよつては、勿論この予約量のほど農協において、ことを突破できるものとして期待されている。

この予約数量をまとめたところ、昨年より一カ月も早い六月二日現在で二、四八五俵となり、県下のトップをきつて、その申込みを完了した。

なお、各部落別の予約数量および過去四カ年の実績は下表のとおりとなつてい

30—33年実績及び34年予約数量明細書

部落名	実績				34年産米予約数量
	30年産米	31年産米	32年産米	33年産米	
大口	13	11	16	38	34
平下	13	20	21	45	37
上田	34	30	35.5	54	41
親田	114	110	160	213	201
上親田	127	121	135	211	189
中通	90	89	113	161	116
中神	173	173	203	270	231.5
加舎	81	68	73	111	91
中舎	101	99	128	141	122
西曲	120	145	170.5	248	210
向日	81	41	70	100	93
日向	43	72	80.5	102	84
日向	89	69.5	74	71	68
山淵	78.5	76	93	133	124
山淵	55	29	33.5	66	50.5
神本	96	71	94	175	163
神本	140	140	165.5	283	221
代沢	101	76	87	139	113
宮下	35	38	36	48	42
野見	108	97	119	112	94
須見	38	62.5	77.5	117	109
久	8	2	17	39	51
合計	1,738.5	1,640	2,002	2,877	2,485

投票率 わずかに 61.15%

低調だった参議選

選挙ノ選挙と、相ついでと云う最低の結果に終つた行われたことしの選挙も、これら現象は、一般に参院制度の理解も低く、議員選挙をもつて終つたが候補者に対するなじみもこの参議選は、身近かな四浅く、加えて余り地方選挙月の地方選挙のあとだけに血道をあげすぎて、一寸全般的に関心が低く、加えられたと云うところかて農村部では農繁期と重なり、国の重要な政治をつたためか、その投票率はと云う真剣な熱意に欠けて全国的に低かつた。

本村でも、前回の村議選とは比べようもなく、昭和三十年の参議選よりも五、

次のとおり。

(参議院議員選挙) 開票結果

① 地方区	投票総数	有効投票	無効投票
田中啓一	一、八五九票	一、七四三票	一一六票
高瀬清	九〇四票	七二八票	一一六票
細野義幸	一一一票	一一一票	〇票
② 全国区	投票総数	有効投票	無効投票
一、八五九票	一、七四三票	一一六票	〇票
九一九票	七六〇票	九九票	〇票

参議院議員選挙投票状況

投票区	性別	当日の有権者数	投票者数	投票率%
神土	男	460	325	70.65
	女	525	271	51.62
神付	男	160	125	78.13
	女	202	118	58.42
越原下	男	362	243	67.13
	女	294	202	68.71
越原上	男	312	168	53.85
	女	606	370	61.06
五加	男	244	179	73.36
	女	241	124	51.45
計	男	485	303	62.47
	女	299	208	69.57
計	男	303	139	45.87
	女	602	347	57.64
計	男	1,457	1,039	71.31
	女	1,583	820	51.80
計		3,040	1,859	61.15

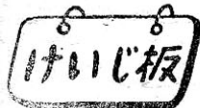
灰色の人生を色どる

「国民年金制度」でできる

色でいえば灰色の人生、に一定の金額を積み立て、ひとりぼつちの老人や、身その運用と国の一部負担と体障害者、母子世帯の生活によつてまかなう方法(拠に、少しでも明るい色どりをそえようということから出制)の二通りがある。

国民年金制度というの一口にいえば国民一人一人の生活が老令や障害(病氣、負傷等による外部障害)一家の働き手の死亡などおびやかされることを、国民が共同して防止しようとする制度である。つまりそのようになつた時に一定の金額の国民年金(老令、障害母子)を支給するというのである。その金は、国が負担してまかなう方法(無拠出制)と、国民がそのため

支給額は年額老人(七十才以上で所得のないもの)が一万二千元、身体障害者(障害の程度が相当高いもの)が一万八千元、母子二人の世帯で他から援護を受けていないものが一万二千元となつている。



引揚者の国債を 買上償還します

引揚者給付金等支給の保護を受けている者。生活保護法の規定による保護を受けていないが、保護を要する状態におちた引揚者国庫債券を今回に該当する者に限つて買上償還します。

診断白書

意外に「循環器」疾患
多し「死亡」全体の三六%

世の女性がだれでも美しくありたいとねがつているように、人間はだれしも健康で長生できることをねがつている。しかし、私たちの毎日のくらしが、このように希に適しているだろうか、過去の例などからみて、研究してみたい。

そこでこのほど本村の健康保険組合でまとめた過去五ヶ年の死亡統計(別表)を参考に川村病院院長さんから、これらの原因等について聞くことにする。

当村に赴任して以来二年度じつくり考えてみる必要と少々、この間に私は、本村には、意外に心臓、血管すなわち循環器の病気の多い事におどろかされました「血圧が高いから診てくれ……」「誰々は脳溢血でたおれた……」「どうも心臓が変だ……」等々。

いまこゝに最近五ヶ年間の死亡原因別の統計を見せられ、ますますその感を深くしました。

脳の血管が破れてなる脳溢血が四八名、脳の血管がつまつてなる脳栓塞二名、高血圧症で一七名、心臓の病気で一七名と、その死亡率は全体の三六%にあつています。

死んだ人三人の中一人は循環器病ということになります。なぜこうなるか?

しはあるとしても、牛乳は全くなく、鶏卵は自家用ではなく売るためにあり、八百屋や魚屋はあつても、農家では余り買わない現状で、いきおいお米の大喰い塩からい味噌汁、塩つばい漬物になると思います(馬鹿云え。俺の家はそんなこととはないとおつしやつて頂ける家の多いことを期待します)お米の大喰いが高血圧の原因であると医学者たちは皆認めていることでも塩辛いものを食べないようにも云われています。

「家の味噌は大豆、麦で原料が良い。買味噌なんか食べられるか」と云う声をまき聞きます。しかし、この辺(村)の味噌の塩辛いことは定評があります。これは自足と聞いていますが、野菜は不足し、山羊の乳は少

るよりもつと塩をうすくして沢山味噌を食べるよう工夫したらと思ひます。要するに身体をすりへらして働き、塩辛い味噌汁や漬物で大飯を喰い、暗い部屋でくらし、うすい布団で寝る。こうした生活が、高血圧症に悩み、脳溢血で死に、心臓病で苦しむ大きな原因と思ひます。

次に結核で死んだ人が五年間に一四名で六%弱、最近結核による死亡率は減つたと云うものゝ患者は減つていなく、本村が結核

を開放する村として、村当局始め関係者が努力しております。次に老衰症などで天寿を全うされた四三名の方は論外として、乳児死亡一八名は決してよいことではありませぬ。母体の栄養、休息を充分にして少しでもその数を減らしたいと思ひます

村内の男性がすべて愛妻家でありますよう、おかあちゃんや赤ちゃんに少しでも良いものを食べさせ、少減つてやつて下さい。また

結婚を見ると、殆んどが村内結婚、せいふ、郡内結婚でないといふことからです。そこですぐ利用出来て、殆ど失敗しないという簡便な「オギノ式」の計算法を紹介しよう。

月経周期が二十八日の人は、すんだ月経の第一日から数えて八日目から十八日目までが危険期であり、周期二十七日の人は、すんだ月経の第一日から数えて七日目から十七日目までが危険期である。周期が三十二日の人は十二日目から二十二日目までが危険期であるといふことです。

それでは、実際に使う場合を考えてみます。いま六カ月の記録で、月経周期の最短が二十七日、最長が三十日だつたとしたら、この人の危険期は、すんだ月経の第一日から数えて七日目から二十日までとなります。もう一例、最短周期が二十五日、最長が三十二日だつたとしたら、この人の危険期は二十五日の「五」と三十二日の「二二」とを使つて、すんだ月経のはじめつた日から数えて、五日目から三十二日までとなりま

す。

家族計画誌より

す。

す。

この七月一ぱい全国にくりひろげられている「社会を明るくする運動」は、私たちの身近な生活の周囲から犯罪をなくそう、若し誤まつて犯罪をおかした人が一日も早く更生するため、できるだけみんまで手助けしようというもので、町や村から犯罪をなくして明るい住みよい環境にし、青少年をすくく育てると共に、犯罪をした者の更生をたすけ、広く犯罪を予防するといふ運動です。

この運動は関係機関だけにしては済むものでなく、任せて済むものでもありませんし、それは地域社会の自らの仕事であり、そこに住む人々の理解と協力によつてのみ達せられるものであります。

あらゆる犯罪から若い世代を守るためには、家庭も、学校も、職場も、社会も、もつと真剣に考え、最善の手をつくし、明るい楽しい住みよい社会をつくるよう努力したいものです。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

「オギノ式」の簡便計算方法

妊娠を防ぐにはいろいろの方法がありますが、一番広く使われているのは、なんといつても「荻野学説」を使用した「オギノ式」を正しく利用して、危険期に器具や薬品を使うことが最も望ましい避妊の方法だと思ひます。

しかし「オギノ式」によつたが失敗したという事例は少なくありません。それはこの「オギノ式」の計算方法が非常に困難であるといふことです。少くとも半年

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

社会を明るくする運動

七月一日より三十一日まで

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

す。

地球は満員に…… なろうとして

最近国連が明らかにした報告によれば、世界の人口はあと四十年もすると六十三億人に達し、現在の二倍以上に大きくふれるという。現在世界人口は一時間におよそ四千人、一日すると十万人がふえ、年間では毎年フランスが一つずつ地球上に誕生している計算になる。

世界総人口のうち、人口が一番激しい勢いでふえているのはアジア地域で、現在十五億人にのぼっているが、四十年あとには三十九億人と総人口の六二%を占めることになる。

わが国の場合をみると、ことしは皇太子ご結婚のありやかり組が九十万組もあるだろうとみられているが、これは二十二年に次ぐ第二の記録的結婚ブームである。最近産児調節が次第に普及し、出生率は二十二年あたりには、日本の場合二八

頃ば千人当り三四・三%だつたものが、現在では一七・二%と半分減少しているがそれでも年間百五十万の施設の完備と新築の相次ぐ

なしろ、世界中が医療施設の完備と新築の相次ぐ

あちやら語 その3

マス・コミと云うことばが、いま盛んに使われだして

が、いま盛んに使われだして

人の赤らやんが誕生しているのが実情。日本の総人口九千二百万人、昭和四十五年には一億人になろうとしており、人口数の上では、中国、インド、ソビエト、アメリカに次いで第五位だが、一平方キロ当りの人口密度で見ると、この面積にわずか一人というオーストラリアの最底に対して、沖繩を含む日本はこの同じ面積に二四九人もひしめきあつて世界最高である。これが四十年あとには、日本の場合二八三人で一層狭くなりそうである。

発見で死亡率がぐんぐん下し、わが国でもことしは女の平均寿命が六十九才、男も六十五才になつており、四十、五十は鼻たれ小僧時代になつてきている。

そこ、なんどかしなればというわけで、家族計画がやかましく叫ばれているわけ。すでに人口密度で世界最高を示しているわが国だけに、この辺で真剣に家族計画を考えないと、満員どころかハミ出すのも

そう遠いことではなくなるだろう。(広報研究より)

コミの功罪"などと云うことも論ぜられ、特に青少年に対して、俗悪なテレビ放送、映画、出版物などの影響からいろいろ不詳事をひきおこしてあり、世の親たちを心配させています。

しかし、このマス・コミ現象も、悪い面ばかりでなく、できるだけ好影響を多く与えるようにと、学校や社会教育の場で、このマス・コミの中の正しい教育の効果を思い出し、充分活用することの必要性が叫ば

用することの必要性が叫ば

は一つやつてみて下さい) 生活の合理化だなんていっても、人生の終着駅のダイヤの処理に手こずるようでは、話しにならない。火葬となれば墓場の面積も少なくてすむし祖先伝来の墓心配も一本でよい。また、部落で不幸のあつた家々のホトケをもちよつて合手間も省けるしホトケも連れがあつてにぎやかでよいだろう。

昔から、墓場といえ、不浄の地、淋しい処と相場がきまつていたが、原子力時代にお化けの出るようなインキな墓場なんてごめん。名古屋市の共同墓地をみよ。はか場と云つても実に近代的で、平和公園とも云われ、市民の憩の場となつていではないか。彼岸やお盆しか生身の人間が立ち寄らないようでは死んだ人も淋しからう。火葬場が先か場の話より、火葬場が先

クイズではないが「世の中で一番確実なふえていものは何んだ」と云つたら「墓場だろう?」と云つた人があつた。なるほど、生ある以上、必ず死ということを考えたら墓場というものがなくなる。しかもこの墓場というやつは、半永久的に消滅しないし、どんぐりふえていくことは間違いない。その証に、現在村内の墓地はどこも満員の盛況?で拡張の要にせまられている。

本書のスポット欄では、生身の人間の数を紹介したが、その例を死ということに結びつけても、遠い将来地球上は墓場で満員となることにもなる。そこでいま土葬の行われている地方の場合を考えてみると、一人を埋葬するのに約三、三平方米(一坪)の面積が必要とする仮定して、さてどのようになるか、東白川の人口五千人として、百年後には、どのくらいふえるだ

そこ、なんどかしなればというわけで、家族計画がやかましく叫ばれているわけ。すでに人口密度で世界最高を示しているわが国だけに、この辺で真剣に家族計画を考えないと、満員どころかハミ出すのも

そう遠いことではなくなるだろう。(広報研究より)

あちやら語 その3

マス・コミと云うことばが、いま盛んに使われだして



村の図書室

- ★近着圖書紹介★
- モンゴルの鷲 (一) (三部)
- 梅本捨三
- コタンの楽園
- 岡荘太郎
- 探美の夜 (一) (二)
- 中河与一
- 戦国秘巻(後) 中山義秀
- 民謡をたずねて矢部良策
- ある日わたくしは 石坂洋次郎
- 肉の砂漠 清水正二郎
- 徳川家康(13) 山岡荘八
- 穴にかくれて十四年 三野 一
- あなた買います 小野稔
- 飛弾の民話 江馬三枝子
- 大阪の民話 二反長半